

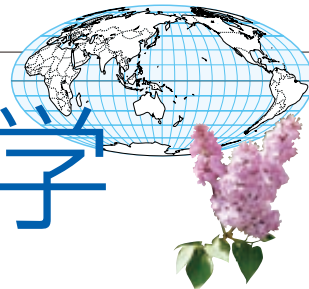
# 学報

学校法人 北海学園

## 北海商科大学

アジアの時代に、アジアを学ぶ。

Hokkai School of Commerce Newsletter



Vol.12

2012.6.15

発行: 北海商科大学  
編集: 北海商科大学広報委員会  
〒062-8607  
札幌市豊平区豊平6条6丁目10番  
TEL: 011-841-1161 (代)  
FAX: 011-824-0801  
http://www.hokkai.ac.jp  
制作: (株)ラボット

### 主な記事

|                     |    |
|---------------------|----|
| 研究科長・学部長・センター長紹介    | 2面 |
| 平成23年度卒業式           | 2面 |
| 平成24年度入試結果概要        | 3面 |
| APQ科目で資格取得し就職活動を有利に | 3面 |
| 平成23年度就職状況について      | 3面 |
| 交換留学生修了式、保護者説明会     | 3面 |
| 特集「韓国語のマナビ、韓国語のススメ」 | 4面 |
| 留学だより、国際学生交流会       | 4面 |
| 日本商業学会、東アジア観光情報学研究会 | 5面 |
| スピーチコンテストと語学検定の結果   | 5面 |
| ゼミ訪問、研究のいま          | 6面 |
| 体育祭速報【フォトギャラリー】     | 7面 |
| サークル活動紹介、医務室から【連載④】 | 7面 |
| 教員紹介、新刊紹介、公開講座      | 8面 |
| 交換留学生が来日、行事予定       | 8面 |

### Topics 1

#### 平成24年度入学式挙行

平成24(2012)年度入学式が4月3日、札幌パークホテルにおいて、大学院修士課程4名、学部生174名、交換留学生16名、合わせて194名の新生を迎え、多くのご来賓、ご家族のみなさん、教職員の列席のもとに挙行されました。「アジアの時代にアジアを学ぶ」という本学の教育目標のもと、本学の存在意義、評価は年々高まっています。式場は歴史ある北海学園の新たな仲間としてその一步を踏み出した新生の、晴れやかな息吹に溢れていました。

#### 森本正夫学長式辞



式辞を述べる森本正夫学長

北国の春のこの佳き日に、北海学園の理事・監事・役員の方々、また設置校の北海学園大学の学長木村和範先生、北海高等学校の校長北明邦雄先生、北海学園札幌高等学校の校長大久保正先生をはじめ、多数のご来賓の皆様のご臨席をいただき、ここに北海商科大学の新生174名と交流校である中国山東大学威海分校と中国煙台大学からそれぞれ6名、計12名、韓国大田大学から4名の留学生、また、東アジアの時代を見据え、流通、観光、経営分野の高度な専門的知識・能力を備えた人材育成を目指し、昨年度開設しました大学院商学研究科4名、合わせて194名の入学式を、保護者、関係者の皆様とともに挙行できますことは、私ども教職員一同が深く喜びとするところであります。

東京以北で最大の都市、人口190万人を擁する札幌市の豊平区で、地下鉄に直結した恵まれた都市環境のもとに開学して七年目を迎えました。

この北海商科大学の新たな歴史は、きょう入学された皆さんが、築き上げて行くものです。教職員一同も、優れ

## 新生の颯爽とした姿に、新たな息吹を感じた平成24年度入学式



た成績で入学した皆さんと独自の校風を作って行くことを楽しみにしております。

北海商科大学は新しい大学です。母体である北海学園の歴史は古く、創立は127年前の明治18年にさかのぼります。現在、北海学園は、北海学園大学と大学院のほか、北海高校と北海学園札幌高校を設置しており、1万2千名を有する学生生徒が日夜勉学に励み、また課外活動に精を出しています。学園全体の卒業生は15万名ほどにもなり、道内はもとより、全国各地、さらに海外でも活躍しております。きょう皆さんは、その北海学園の仲間として迎えられたわけです。

新生の皆さんは、新しいアジアの時代のグローバル化を見据えた言語・文化・社会及び国際関係を中心に学び幅広い問題意識から商業活動に欠かさない基本となる知識を広く深く学び、経済学部や経営学部とはまた違った、実践教育にも力を入れて展開しております。

特に最初は、皆さんの将来に役に立つ外国語の教育と異文化の理解に力を入れています。

本学の海外の教育研修交流姉妹大学は、北海道の姉妹州のカナダのアルバータ州南部にあり、三十一年の交流実績があるレスブリッジ大学、中国では沿岸部の風光明媚な山東半島にある、山東大学威海分校と煙台大学、韓国では札幌市と姉妹都市になりました、昔の百済王国の地にある大田広域市の大

田大学校がすでにそれぞれ皆さんを受け入れる準備を整えています。皆さんは、アジアの時代にアジアの若者たちと新しい大学で学ぶことになるわけです。

さて、大学とは広く知識を学び、真理を探究するところです。基礎的な教育もあれば専門的な研究もありますが、総じて、教育研究の機関として、人類の学問的文化的遺産を、次の世代に伝達し継承するという、公共性の高い社会的使命を負っています。そうした大学で学ぶことは人格形成にもつながります。そのため本学では多彩なカリキュラムを用意しております。

特に、少人数教育を重視し、研究と教育を統合する人材育成システムを目指しています。また、語学、情報管理、観光、貿易通商、社会行政などの分野で高度な技能と資格の取得を目指すな

ど、学問を通して実践的教育を実現して行くカリキュラムを特徴としております。

私は常々、大学教育の真髄は、学問を通じての、教師と学生との人間的一体化であると思っています。ゼミナールを通じての、教授と学生との学問に関するやり取りを通じて、皆さんの人格形成がなされるものと期待しております。歴史ある北海学園の、恵まれた環境の中で、学生生活を大切に、課外活動や社会活動にも積極的に取り組んでいただきたいと願っております。

新生の皆さんにおかれましては、きょうの入学式の喜びを忘れず、これからの学生生活に反映させてください。明日への飛躍を確かなものとするよう、皆さんが健康に留意し、四年間精一杯努力することを期待して学長の式辞といたします。



札幌パークホテルにおいて行われた入学式（4月3日）

平成24年度 研究科長・学部長・センター長紹介

アジアを見据えた専門人の育成をめざして

大学院研究科長  
西川 博史 教授



グローバル化が進む北海道の発展のためには、アジアとの連携は不可欠です。アジア地域の経済・社会を分析し、北海道の観光産業とビジネスを中心とした地域戦略を構想できる人材を育成する本研究科の使命は極めて大きいものがあります。2011年4月に開設した大学院商学研究科ビジネス専攻修士課程には、本年度新たに4名が入学しました。本学はこれまで語学を身につけ、異文化コミュニケーション能力を高め、グローバルに活躍する人材を輩出してきました。本年度初めての修了生を出すことになる大学院においても、地域社会からの期待に応えられる人材を育成できるよう、高度な専門教育体制を一層充実させていきます。

「アジアを学ぶ大学」として社会的な評価

商学部長  
阿部 秀明 教授



札幌キャンパスでの開学から7年を向える本学は、語学を身につけ、異文化コミュニケーションを実践しうる人材が輩出され、この特色ある教育は、今や「アジアを学ぶ大学」として社会的評価を受けるようになってきました。近年の日本をとりまく急激な環境変化のなかでは、学生はかつてないほどに多様化対応力が必要です。伝統的「知識伝授の場」の大学から、さらに実践力を発揮できる人材の育成が国内外から求められています。

今後も、これまで以上に学部教育の深化発展を目指し「アジアの時代」に相応した幅広く深い知識と研究能力に加え、より高度な教育研究体制による人材育成を強化してまいりたいと思います。

学生の勉学を全面的にサポート

教務センター長  
柳川 博 教授



昨年度までの入試・広報センターから教務センターを担当することになりました。教務センターは入学から卒業までの勉学に関する全般をサポートする組織です。新入生は語学、留学、資格取得・実務能力習得、そして高校生とは異なる大学生にふさわしい能力を身に付けようという強い意欲を持っています。教務センターは学生1人1人の卒業後の進路を見据え、目標に向かって効率よく学習を進められるよう、全ての側面をサポートするとともに、カリキュラムや学習のシステムに不都合が無いかを不断に点検し、修正あるいは改善を行っていきます。少人数教育のメリットを最大限に生かし、理想のシステム構築を目指します。

特色ある学術機能の整備に向けて

学術発展センター長  
伊藤 昭男 教授



「アジアの時代にアジアを学ぶ」という本学の基本理念に基づき、本学の学術機能も特色ある整備に努めています。これまで国際学術交流、アジア学術文献資料の蓄積、東アジアを基本テーマとした公開講座の開催、東アジアのビジネスに主眼をおく大学院での教育研究など、地道ではありますが着実な整備を進めております。新しい時代を担う人材育成には、これまでの機能の蓄積を糧にさらに新規の学術的機能を身に着けさせる努力が必要です。それへの挑戦なくして直面する課題を突破することは困難でありましょう。これまで以上に特色ある学術機能の向上を推進してまいります。

確かな信頼を得る入試・広報活動

入試・広報センター長  
堂徳 将人 教授



本学は「アジアの時代にアジアを学ぶ」を目標に掲げ、日々、教育と研究、社会活動などに取り組んでいます。その成果を高等学校はもとより、広く社会に発信して、本学への理解や共感の輪を拡げていくことが、意欲的な志願者の増加につながるものと思います。

そのため、広報では本学の教職員と学生が織り成す輝く取り組みについて、分かりやすく紹介し、本学への信頼が一層確かなものとなるよう努めます。

また、入試では本学の教学ポリシーに関心を持ち、グローバルに活躍する人材を募るため、公正かつ適切な入学者選抜業務に努めるとともに、常に時代の要請に応える入試制度の改善が図られるよう地道な活動を進めて参ります。

就職「超氷河期」を乗り越えよう

キャリア支援センター長  
菊地 均 教授



昨年度のキャリア支援センターの活動については比較的順調に推移したものの、次のような改善に努めてまいりました。経団連が倫理憲章を見直したため、例年よりも2カ月遅れの解禁となりました。これに対して本学では、早くから学生の就職支援のために北海学園大学との共同で、就職支援システム「ミナトコム」を導入しています。

学生は「ミナトコム」を活用し、就職希望地域や職種・業種などに応じた企業情報や求人情報を学外や自宅に居ながらリアルタイムで取り出すことが可能になりました。超就職氷河期といわれる就職戦線を乗り越えるために、キャリア支援センターではいつでも学生諸君の相談に対応できるよう万全の態勢を整えています。

充実した学生生活のためのサポート

学生支援センター長  
田辺 隆司 教授



学生支援センターは、教育、就職、留学以外の、学生生活全般をサポートするために設置されています。その業務は、学生諸君の健康管理、奨学生の推薦や申請、課外活動への補助などで、多岐にわたっています。今年は学生部から学生支援センターの名称になって4年目になります。その「支援」とは、皆さんが充実した学生生活をおくることができる、学内環境を実現することであり、一般的な意味の「力を貸して助けること」ではありません。業務の中で、例えば週2回の学生相談では、皆さんの話をじっくり聞き一緒に考えて解決の糸口を見つけられるように努めています。健康相談やカウンセリングとともに、どうぞ気軽に利用してください。

北海商科大学における国際交流

国際交流センター長  
加藤 由紀子 教授



OECD調査によると、2009年の世界の留学生数は380万人と増加傾向にあるのに対し、日本は停滞傾向にあると言われています。そのような中、本学では前年度も57名の日本人学生が留学を果たしました。そして多くの学生が、異文化への適応能力がついた、友人ができた、など語学力の向上のみならず人間の幅が広がったと、留学の効果を実感しています。

今年度も交流協定校である中国の山東大学威海分校、煙台大学、韓国の大田大学校、カナダのレスブリッジ大学への派遣が予定されています。国際交流センターでは、学生が、自ら進んで幅広く交流を広げていけるように、支援をしていきたいと考えております。

Topics 2 平成23年度卒業証書・学位記授与式挙行される

平成23（2011）年度卒業証書・学位記授与式が3月18日、札幌パークホテルにおいて挙行されました。多くのご来賓やご家族が見守る中、173名が新たに社会へと学窓を巣立ちました。

森本正夫学長の式辞、卒業証書・学位記の授与と続き、在学生を代表して3年生の稲場祥太君の祝辞、卒業生を代表して鬼丸洗一君が答辞を述べ家族友人、大学教職員に対しての謝辞と今後への抱負を述べました。

今年度新たに社会に巣立つ卒業生は平成20年度、新生「北海商科大学」

の3期生として入学しました。勉学、課外活動、就職活動とおおいに北海商科大学の3期生として活躍しました。今後の新たな活動の場での活躍を祈ります。

卒業式の後、同所にて「卒業生を送る会」が催されました。昨年3月の東日本大震災直後の卒業式においては、「祝賀会」を「送る会」としましたが、今年度も「送る会」として開かれました。参加した卒業生、教職員はこの4年間を振り返りながら、最後の交流の時間を有意義に過ごしました。



写真上：卒業集合写真、写真左から森本学長による卒業証書・学位記授与、「送る会」での阿部商学部長によるエール、会場前で記念撮影 ●完成した平成23年度卒業記念アルバム(6月発行)

## Report 1 平成24年度入試結果概要

全国的に進行する少子化に伴う大学受験人口の減少は北海道も例外ではありません。道内の多くの大学が志願者を減らし、定員確保も難しい大学が出現しています。そうした状況にあって、本学では志願者総数が480名となり、入学定員に対する倍率は3.2倍でした。

一般入試では志願者数はやや減少しましたが、手続率は前年度の46％に対し、今年度は53％となりました。その結果、入学者は前年の161名から174名に増加しました。前年度の手続率は、概ね例年並であったことから、本学を第一志望とする受験生の増加を

読み取ることが出来ます。

センター試験利用入試では、昨年に引き続き3教科3科目選択で実施し、志願者は145名と昨年より微増しました。「地歴」「公民」からの2科目選択を可能としたことで、社会科学的な学力を有する学生を募ることができたと思います。

推薦入試では、例年実施してきた指定校推薦に加え、新たに公募推薦を実施しました。指定校推薦では、年々志願者数を増やしてきましたが、今年度は過去最高の54名の志願者がありました。また、今年度から新たに導入した公募推薦は、「アジアの時代にアジ

アを学ぶ」という本学のアドミッションポリシーに共感し、人物・学業ともに優秀でグローバルに活躍する人材を広く求めるために実施したのですが、結果として17名にのぼる多くの志願者がありました。特に、本学が推薦の指定校としていない学校からの出願が多く見られたことは、本学への興味・関心が一層高まっていることを反映したものと思います。こうした入試結果状況から、今年度の入学者は、本学の教学ポリシーに共感し、高い意欲を有するものと考えられます。

入学生に実施するアンケートでは、例年「アジアについて学べること」や「外国語の授業」への期待等が多く見られますが、本年度新入生の中国語と韓

国語の選択者数は96名で過去最高となり、アジアに関する学びへの意欲をうかがい知ることができます。そのため、海外留学制度や少人数指導などの特色ある教育活動を通して社会に有為な人材育成を目指す本学での教育効果が一層高まると考えられ、まさに、学びの相乗効果が生じると期待されます。

次年度入試においても、本学への入学意欲の高い受験者を募るため、入試制度のさらなる改善に努めていきます。

(堂徳)



## Report 2 APQ科目で資格を取得し、就職活動を有利に展開しよう

本学では、外国語、そして商学科・観光産業学科の専門科目を基礎として実務能力の向上やキャリアアップを図ることを目的として専門キャリアアップ科目（APQ科目）が用意されています。平成23(2011)年度にAPQ科目を受講した学生が取得した資格と取得者数は別表のとおりです。

PAL専門職語学のうち、中国語（HSK）で難易度の高い6級に1名、5級に9名合格しています。韓国語（TOPIK）は最上級の6級に2名合格し、上級に多くの合格者を出しています。TOEIC（英語）は500点以上が10名となりました。中国語・韓国語履修者は協定校への長期留学や中国への国費留学を実現しています。

情報処理技能については、情報管理論を履修してMOS（マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト）資格を取得しています。ワード・エクセルで50名以上の合格者を輩出しています。

外国語や情報処理のほか、税務会計論履修者は(社)全国経理学校協会が実施する税務会計能力検定を受検しています。卒業後、企業の経理や会計事務職に就職を希望する学生にとっては有益な資格です。通商実務論履修者は貿易実務検定のさらに上級取得を目指し、

旅行業務論履修者は総合旅行業務取扱管理者の資格取得を目指してトレーニングを続けています。

(柳川)

### APQ科目資格取得者

| 科目名            | 試験名                           | 等級          | 2011年度 |
|----------------|-------------------------------|-------------|--------|
| PAL<br>(Ⅰ～Ⅳ)   | HSK<br>(中国語)                  | 3級          | 9      |
|                |                               | 4級          | 4      |
|                |                               | 5級          | 9      |
|                |                               | 6級          | 1      |
|                | TOPIK<br>(韓国語)                | 1級          | 3      |
|                |                               | 2級          | 5      |
|                |                               | 3級          | 6      |
|                |                               | 4級          | 4      |
|                |                               | 5級          | 1      |
|                |                               | 6級          | 2      |
|                | TOEIC<br>(英語)                 | 800点以上      | 0      |
|                |                               | 700～799     | 0      |
|                |                               | 600～699     | 3      |
|                |                               | 550～599     | 4      |
|                |                               | 500～549     | 3      |
| 情報管理論<br>(Ⅰ～Ⅲ) | MOS<br>マイクロソフト<br>オフィススペシャリスト | Excel       | 54     |
|                |                               | Word        | 53     |
|                |                               | Power Point | 17     |
| 財務会計論<br>(Ⅰ～Ⅲ) | 財務会計<br>能力検定                  | 1級          | 1      |
|                |                               | 2級          | 12     |
|                |                               | 3級          | 0      |
| 通商実務論<br>(Ⅰ～Ⅳ) | 貿易実務<br>検定                    | B級          | 1      |
|                |                               | C級          | 8      |
| 旅行業務論<br>(Ⅰ～Ⅳ) | 旅行業務<br>取扱管理者                 | 国内          | 3      |
|                |                               | 総合          | 2      |

【注】TOEICに関しは、PAL (Program for Advanced Language) 受講者以外の受験者を含む。

## Topics 3 平成23年度交換留学生修了式

平成23年度の交換留学生の修了式が、2月20日に举行されました。森本正夫学長より、交流協定校である中国山東大学威海分校、煙台大学、韓国大田大学校からの受け入れ学生18名に修了証書が手渡されました。本学では、交流協定校であるこの3校から1年間の交換留学生を受け入れています。ほとんどの留学生がそれぞれの大学の日本語日文学科の3・4年次に在籍しており、本学では留学生プログラムとして「日本語会話・作文」「日本人の生活と習

慣」などを履修し、さらに開講されている科目の講義を日本人学生と一緒に受講してきました。昨年は東日本大震災の直後に、様々な不安を抱えながらの来日でしたが、滞在中は交流行事、大学祭などの学内行事、サークル活動、ボランティア活動などにも積極的に参加しました。式終了後、本学からの留学派遣学生報告スピーチや交流会も賑やかに行われ、1年間にわたる相互の留学派遣プログラムを締めくくる充実した会となりました。



写真左上：協定交流校からの受け入れ学生修了式、写真左下：留学派遣学生による報告、写真右：修了式後の集合写真

## Report 3 平成23年度就職状況について

本年度も超就職氷河期ともいわれる厳しい状況が続いています。厚労省によると、大学生の就職内定率は平成19(2007)年度をピークに翌年のリーマン・ショックの影響や、東日本大震災で雇用情勢が悪化しました。このような状況の中で、本学は就職活動に大いに健闘し、就職希望者のうち91.9%の就職率となりました。

確かに、企業に就職することだけが人生ではないかもしれませんが。卒業生のうち、今後さらなる研鑽を積み次年度に公務員の目指す者や専門性を高めるため大学院などへ進む者もいます。このような夢をかなえる生き方もありだと思います。

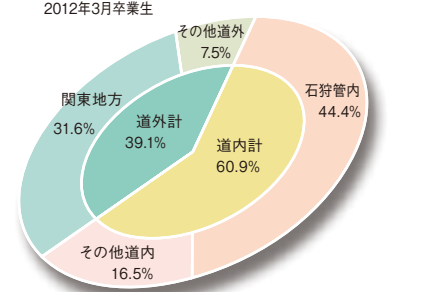
昨年度の就職者の就職先状況を分析すると次のようになります。まず、就職先企業を道内外に主な地理的区分をしてみると図表1のような状況でした。次に就職先の企業を業種別に見ますと、1位が卸小売業の流通業で36.0%、2位がサービス業の19.5%となっており、これで5割を超えています。

勤務先としては、図表3の通り公務員・教職を筆頭に、卸小売業といった商業流通関連、ホテル・旅行エージェンなどの観光産業関連へと幅広く活躍の場を求めていることが認められます。

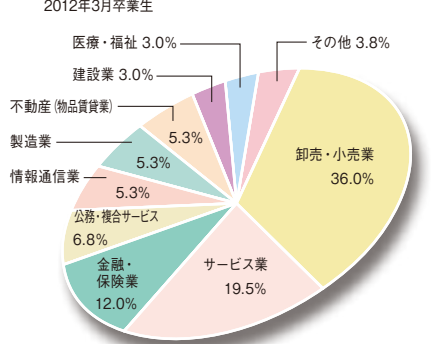
おし、自分はどんな適性を持っているか、どんな仕事に興味があるか、自分にふさわしい生き方をいかに見出すかが大きな課題となります。キャリア支援センターとしては厳しい時代だからこそ、このチャンスを活かして納得のいく就職活動を行なう体制を整え、支援しております。

(菊地)

### 図表1 本社所在地別就職状況



### 図表2 業種別就職状況



### 図表3 主な就職先

| 企業名                                                                                                                                                                                                                                       | ※敬称略、順不同                |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
| 国税庁、防衛省、警視庁、各道府県警察、北海道、北海道公立学校教職員、道内各市町村職員、私立学校教職員、北洋銀行、北海道銀行、北海道労働金庫、北央信用組合、明治安田生命保険、第一生命保険、日本生命保険、日本郵政グループ、大和ハウス工業、大東建宅、JR北海道、札幌通運、旭川通運、H.I.S.、JTB北海道、ANA新千歳空港、ANAグランドサービス、JALUXエアポート、野口観光、カナモト、中道リース、ニトリ、セブン・イレブンジャパン、ムトウ、モロオ、北海道ココロラボ | リング、リンナイ、アークス、イオン北海道 ほか |

## Report 4 2年次、3年次保護者説明会開催

平成24年度2年次、3年次保護者説明会が本学において5月19日、6月2日にそれぞれ開催されました。

本学では、日頃の教育内容、学生支援の取り組みなどを保護者の方々に知っていただくために、毎年学年単位でおこなっているものです。両日も多くの保護者の方が出席されました。

冒頭、阿部秀明商学部長から大学の認証評価、大学院設置、キャリア支援、履修登録についてなど多岐にわたり説明がされました。つづいて、各センター長から各センターに関わる説明がされ、特に菊地均キャリア支援セン

ター長からは、平成23年度就職状況の報告、24年度の就職支援体制などが話されました。3年次は就職活動が近づくことから、皆さん熱心に耳を傾けられていました。説明会終了後には個別相談も行われました。



2年次保護者説明会での個別相談

A collage of Korean cultural items. At the top, a red and white decorative banner features the text 'Seoul School of Commerce Newsletter'. Below this, a 2012 calendar is displayed, showing the months of May and June. The calendar includes dates, days of the week, and Korean text for each day. To the right of the calendar is a traditional Korean painting (hanja) depicting a landscape with figures. Below the calendar, there is a small image of a traditional Korean house (hanok) and a decorative banner with the text 'Seoul School of Commerce Newsletter'.

大韓民国青年会発行  
ハングル[初級]  
カレンダー



韓国の映画パンフレット  
や音楽CD、DVD



現在、長期留学中の学生から便りが届きました。

A photograph of four young men, the members of the band 'The Breeze', standing in a row in front of a large, multi-story school building. From left to right: the first member wears a dark patterned shirt; the second has reddish hair and wears a white shirt with a red tie; the third wears a dark jacket over a grey shirt and a flat cap; the fourth wears a blue and white plaid shirt. They are all smiling at the camera.

(加藤)



やっぱり言葉に出して言うのは恥ずかしくて、伝わるかと不安に思ったんです。でもこの大学に来て留学生の人が仲良くしてくれて、ちょっと伝わらなくても向こうも聞く努力をしてくれるし、違うことも気づけます。



■岩尾 ゆきの

商学部1年  
[旭川南高校出身]

**水野：**恐れずに口に出していくということですね。単語はどのぐらい覚ええましたか。「1500覚えれば日常生活には不自由ない」とよく言いますよね。

**岩尾：**はい、キクタン（聴いて覚えるCD教材）を頑張ってやっています。英語と違い韓国語は何もわからないところから始めて、わかっていくのが凄く楽しいと思いました。

**須田：**最初はやり方がわからなくて、本屋でとりあえずテキストを買って一から始め、連音化とかを集中的にやって、CDの歌詞を連音化するところを全部変えて読んでみたりしました。



■須田 有里

商学部1年  
[恵庭北高校出身]

**水野：**CDを聞きながら、連音化をやっている。凄い努力ですね。

**伊豆野：**CDと聞いて思ったのが、私は音楽の輸入盤CDを沢山持っていて、歌詞カードはあまり見なかったんですけど、聴きながら見ると新しい発見が沢山ありました。「これこういうこと言っていたの？全然知らなかった！」みたいな。みんな多分教材が家に埋まってると思うんですよ。新しい発見

があると思う。

**水野：**なるほど。そういう勉強の仕方もありますね。今はメディアが増えたので、大変やりやすいと思うんですよ。CD・DVDあり、インターネット、映画あり、また衛星放送・ケーブルテレビありで非常に恵まれていると思います。私が皆さんくらいの時にはラジオとテープだけです。非常に恵まれた時代に皆さんいるんです。

**川守田：**最初は、普通に「言葉」だと思っていたんですけど、学んでいくうちに「話し言葉」だと思いました。



■川守田 麻衣

商学部1年  
[千歳高校出身]

**水野：**なるほど、するどい観察ですね。上手いという風に言っている人たちが、実は喋れなかったりするんですよね。文法ばかりしていて通じないということも随分あるんです。

**伊豆野：**何が嬉しいって、漢字語がやっぱり多いから、凄く助けられました。私は留学に行ってみて、ロシアとか中国とかから来ている人は文法とかも違うのに頑張っていて、これで似ている日本語の私が「彼等より出来なかったら駄目だ！」と思いました。同じ漢字文化だし、文法も似ているのが強みになり今までやって来られた気がします。

**西山：**漢字語があるのは本当に便利っていうか楽です。その漢字のハングルを覚えたら、もうそこだけでも結構単語が増えたりするので、やればやるだけどんどんさくさく出来る様にはなるけど、その分どんどん深くなって簡単なようで奥が深い。

**水野：**韓国語を勉強する欧米の人も増えているんですが、彼等より絶対に有利なのは、漢字語なんです。欧米人の学習者に聞いてみると、漢字がわからない、漢字熟語を全然知らなかったりする。それは絶対に有利だと思います。では韓国語のレベルは、どこまで突破したいですか。それから韓国語をどの様に活用していきたいですか。

**西山：**今中級の3級ですが「就職には4級くらいから使える」というのを聞いたので、4級までは頑張りたいですね。旅行関係の仕事に就ければ良いと思っているので、仕事には生かしていきたいと思っています。

**伊豆野：**目標としてはこんなに夢中になれたことは初めてだから、韓国語能力試験6級（一番上の級）、本当に取りたいと思っています。そして、自分が経験してきたいろんなことを人に聞いてもらいたい。韓国語がもし自分の中で武器になれば、日本だけでなく韓国の人にも発信できます。そういう発信が出来るような仕事に就けたら良いなと思っています。

**水野：**本学で（2006年から）6級を取った学生は卒業生を含め4人しかいないです。頑張りましょう。1年生諸君はどうですか？

**須田：**通訳になりたいから、喋れるようになりたい。最初通訳になりたいと思ったのは、テレビで、K-POPアイドルの後ろに通訳がいて、それでなりたと思いました。国家資格を目指します。頑張ります。

**岩尾：**大学に入ってもやりたいと思います。海外って言葉が通じないととても不安だと思うので、卒業後はそんな人たちを助けてあげられる仕事

をしたいと思います。

**川守田：**滑らかに喋れるようになりたいですし、高校の時にマーケティングを勉強して楽しいと思ったので、マーケティングに韓国語を使えるような仕事がしたいと思っています。

**水野：**「滑らかに」はひとつの到達点ですね。つかかからないで意思疎通が出来るということですから、頑張りましょう。うちの大学は2年次になると専攻の授業もいっぱい増えてくるし、3、4年次になると韓国語の授業は減っていきます。代わりに商学部専攻の勉強をしていかなきゃならない。でも良い点は、韓国語の時間が減っても韓国語と何か他のものをコラボできるということですね。韓国語だけしかやっていなかったら、つぶしがきかないです。通訳は出来たとしても、貿易とか、会計とかそれは出来ない。商いは人の暮らしの基本ですから是非とも韓国語とコラボさせて羽ばたいてください。そして、皆さんこれからも頑張ってください。



写真上：韓国全南大学との韓国語語学授業  
写真下：水野教授と座談会出席者のみなさん

## Report 5 日本商業学会全国研究大会

5月25～27日の3日間、本学を会場に日本商業学会第62回全国研究大会が開催されました。この学会は、流通・マーケティングに関する研究、海外機関との交流、共同研究体制の確立を図ることを目的とし、機関誌『流通研究』（年4回）を刊行する商学系の学会として日本最大級の会員を擁しています。

今回は「流通・マーケティングにおける価値共創」をテーマに、韓国マーケティング・サイエンス学会のコウ・ユンジュ会長による招待講演をはじめ、各報告・シンポジウム会場で熱心な討

論が繰り広げられました。

大会では森本正夫学長に開催校を代表してご挨拶をお願いし、内外から350名を超える会員が参加し、成功裡に終了することができました。（菊地）



本学小堀教授が司会を務めた自由論題分科会

## Report 7 スピーチコンテストと語学検定の結果報告

### ●本学の4年連続優勝と中国留学を受賞

世界大学生「漢語橋」中国語スピーチコンテスト北日本予選大会が5月27日に開かれ、本学の4年齋藤淳史君が見事に優勝し、6月に中国で行われる本大会に出場することになった。これで本学の学生は本コンテストに4年連続で優勝する快挙となった。

これまでの4回の予選大会を振り返り、出場者の中国語レベルには飛躍的な進歩がみられた。特に今回二位になった札幌大学4年内藤要君は、アメリカ留学中に中国人学生に中国語を学び、中国留学の経験もなかったが、中国語レベルは高く、発音、質疑応答能力、文章構成力などでは高い評価を受け、本学学生も学ぶところが多かった。

今回出場した茶谷康裕君は三位に入賞し、「漢語橋」サマーキャンプへの参加資格を獲得した。また、健闘した小野祥輔君、大野裕亮君、川尻寛貴君の3名も孔子学院短期留学の資格を手に入れた。今年の夏、出場者の5名がそろって中国留学を実現するという大きな賞を獲得した。（蘇）

G 本  
カ 学  
の 校  
み 参  
な 加  
な 者  
さ と  
ん 応  
留 援  
学 0  
生 1  
・ 2  
生 3  
・ 4  
生 5  
・ 6  
生 7  
・ 8  
生 9  
・ 10  
生 11  
・ 12  
生 13  
・ 14  
生 15  
・ 16  
生 17  
・ 18  
生 19  
・ 20  
生 21  
・ 22  
生 23  
・ 24  
生 25  
・ 26  
生 27  
・ 28  
生 29  
・ 30  
生 31  
・ 32  
生 33  
・ 34  
生 35  
・ 36  
生 37  
・ 38  
生 39  
・ 40  
生 41  
・ 42  
生 43  
・ 44  
生 45  
・ 46  
生 47  
・ 48  
生 49  
・ 50  
生 51  
・ 52  
生 53  
・ 54  
生 55  
・ 56  
生 57  
・ 58  
生 59  
・ 60  
生 61  
・ 62  
生 63  
・ 64  
生 65  
・ 66  
生 67  
・ 68  
生 69  
・ 70  
生 71  
・ 72  
生 73  
・ 74  
生 75  
・ 76  
生 77  
・ 78  
生 79  
・ 80  
生 81  
・ 82  
生 83  
・ 84  
生 85  
・ 86  
生 87  
・ 88  
生 89  
・ 90  
生 91  
・ 92  
生 93  
・ 94  
生 95  
・ 96  
生 97  
・ 98  
生 99  
・ 100  
生 101  
・ 102  
生 103  
・ 104  
生 105  
・ 106  
生 107  
・ 108  
生 109  
・ 110  
生 111  
・ 112  
生 113  
・ 114  
生 115  
・ 116  
生 117  
・ 118  
生 119  
・ 120  
生 121  
・ 122  
生 123  
・ 124  
生 125  
・ 126  
生 127  
・ 128  
生 129  
・ 130  
生 131  
・ 132  
生 133  
・ 134  
生 135  
・ 136  
生 137  
・ 138  
生 139  
・ 140  
生 141  
・ 142  
生 143  
・ 144  
生 145  
・ 146  
生 147  
・ 148  
生 149  
・ 150  
生 151  
・ 152  
生 153  
・ 154  
生 155  
・ 156  
生 157  
・ 158  
生 159  
・ 160  
生 161  
・ 162  
生 163  
・ 164  
生 165  
・ 166  
生 167  
・ 168  
生 169  
・ 170  
生 171  
・ 172  
生 173  
・ 174  
生 175  
・ 176  
生 177  
・ 178  
生 179  
・ 180  
生 181  
・ 182  
生 183  
・ 184  
生 185  
・ 186  
生 187  
・ 188  
生 189  
・ 190  
生 191  
・ 192  
生 193  
・ 194  
生 195  
・ 196  
生 197  
・ 198  
生 199  
・ 200  
生 201  
・ 202  
生 203  
・ 204  
生 205  
・ 206  
生 207  
・ 208  
生 209  
・ 210  
生 211  
・ 212  
生 213  
・ 214  
生 215  
・ 216  
生 217  
・ 218  
生 219  
・ 220  
生 221  
・ 222  
生 223  
・ 224  
生 225  
・ 226  
生 227  
・ 228  
生 229  
・ 230  
生 231  
・ 232  
生 233  
・ 234  
生 235  
・ 236  
生 237  
・ 238  
生 239  
・ 240  
生 241  
・ 242  
生 243  
・ 244  
生 245  
・ 246  
生 247  
・ 248  
生 249  
・ 250  
生 251  
・ 252  
生 253  
・ 254  
生 255  
・ 256  
生 257  
・ 258  
生 259  
・ 260  
生 261  
・ 262  
生 263  
・ 264  
生 265  
・ 266  
生 267  
・ 268  
生 269  
・ 270  
生 271  
・ 272  
生 273  
・ 274  
生 275  
・ 276  
生 277  
・ 278  
生 279  
・ 280  
生 281  
・ 282  
生 283  
・ 284  
生 285  
・ 286  
生 287  
・ 288  
生 289  
・ 290  
生 291  
・ 292  
生 293  
・ 294  
生 295  
・ 296  
生 297  
・ 298  
生 299  
・ 300  
生 301  
・ 302  
生 303  
・ 304  
生 305  
・ 306  
生 307  
・ 308  
生 309  
・ 310  
生 311  
・ 312  
生 313  
・ 314  
生 315  
・ 316  
生 317  
・ 318  
生 319  
・ 320  
生 321  
・ 322  
生 323  
・ 324  
生 325  
・ 326  
生 327  
・ 328  
生 329  
・ 330  
生 331  
・ 332  
生 333  
・ 334  
生 335  
・ 336  
生 337  
・ 338  
生 339  
・ 340  
生 341  
・ 342  
生 343  
・ 344  
生 345  
・ 346  
生 347  
・ 348  
生 349  
・ 350  
生 351  
・ 352  
生 353  
・ 354  
生 355  
・ 356  
生 357  
・ 358  
生 359  
・ 360  
生 361  
・ 362  
生 363  
・ 364  
生 365  
・ 366  
生 367  
・ 368  
生 369  
・ 370  
生 371  
・ 372  
生 373  
・ 374  
生 375  
・ 376  
生 377  
・ 378  
生 379  
・ 380  
生 381  
・ 382  
生 383  
・ 384  
生 385  
・ 386  
生 387  
・ 388  
生 389  
・ 390  
生 391  
・ 392  
生 393  
・ 394  
生 395  
・ 396  
生 397  
・ 398  
生 399  
・ 400  
生 401  
・ 402  
生 403  
・ 404  
生 405  
・ 406  
生 407  
・ 408  
生 409  
・ 410  
生 411  
・ 412  
生 413  
・ 414  
生 415  
・ 416  
生 417  
・ 418  
生 419  
・ 420  
生 421  
・ 422  
生 423  
・ 424  
生 425  
・ 426  
生 427  
・ 428  
生 429  
・ 430  
生 431  
・ 432  
生 433  
・ 434  
生 435  
・ 436  
生 437  
・ 438  
生 439  
・ 440  
生 441  
・ 442  
生 443  
・ 444  
生 445  
・ 446  
生 447  
・ 448  
生 449  
・ 450  
生 451  
・ 452  
生 453  
・ 454  
生 455  
・ 456  
生 457  
・ 458  
生 459  
・ 460  
生 461  
・ 462  
生 463  
・ 464  
生 465  
・ 466  
生 467  
・ 468  
生 469  
・ 470  
生 471  
・ 472  
生 473  
・ 474  
生 475  
・ 476  
生 477  
・ 478  
生 479  
・ 480  
生 481  
・ 482  
生 483  
・ 484  
生 485  
・ 486  
生 487  
・ 488  
生 489  
・ 490  
生 491  
・ 492  
生 493  
・ 494  
生 495  
・ 496  
生 497  
・ 498  
生 499  
・ 500  
生 501  
・ 502  
生 503  
・ 504  
生 505  
・ 506  
生 507  
・ 508  
生 509  
・ 510  
生 511  
・ 512  
生 513  
・ 514  
生 515  
・ 516  
生 517  
・ 518  
生 519  
・ 520  
生 521  
・ 522  
生 523  
・ 524  
生 525  
・ 526  
生 527  
・ 528  
生 529  
・ 530  
生 531  
・ 532  
生 533  
・ 534  
生 535  
・ 536  
生 537  
・ 538  
生 539  
・ 540  
生 541  
・ 542  
生 543  
・ 544  
生 545  
・ 546  
生 547  
・ 548  
生 549  
・ 550  
生 551  
・ 552  
生 553  
・ 554  
生 555  
・ 556  
生 557  
・ 558  
生 559  
・ 560  
生 561  
・ 562  
生 563  
・ 564  
生 565  
・ 566  
生 567  
・ 568  
生 569  
・ 570  
生 571  
・ 572  
生 573  
・ 574  
生 575  
・ 576  
生 577  
・ 578  
生 579  
・ 580  
生 581  
・ 582  
生 583  
・ 584  
生 585  
・ 586  
生 587  
・ 588  
生 589  
・ 590  
生 591  
・ 592  
生 593  
・ 594  
生 595  
・ 596  
生 597  
・ 598  
生 599  
・ 600  
生 601  
・ 602  
生 603  
・ 604  
生 605  
・ 606  
生 607  
・ 608  
生 609  
・ 610  
生 611  
・ 612  
生 613  
・ 614  
生 615  
・ 616  
生 617  
・ 618  
生 619  
・ 620  
生 621  
・ 622  
生 623  
・ 624  
生 625  
・ 626  
生 627  
・ 628  
生 629  
・ 630  
生 631  
・ 632  
生 633  
・ 634  
生 635  
・ 636  
生 637  
・ 638  
生 639  
・ 640  
生 641  
・ 642  
生 643  
・ 644  
生 645  
・ 646  
生 647  
・ 648  
生 649  
・ 650  
生 651  
・ 652  
生 653  
・ 654  
生 655  
・ 656  
生 657  
・ 658  
生 659  
・ 660  
生 661  
・ 662  
生 663  
・ 664  
生 665  
・ 666  
生 667  
・ 668  
生 669  
・ 670  
生 671  
・ 672  
生 673  
・ 674  
生 675  
・ 676  
生 677  
・ 678  
生 679  
・ 680  
生 681  
・ 682  
生 683  
・ 684  
生 685  
・ 686  
生 687  
・ 688  
生 689  
・ 690  
生 691  
・ 692  
生 693  
・ 694  
生 695  
・ 696  
生 697  
・ 698  
生 699  
・ 700  
生 701  
・ 702  
生 703  
・ 704  
生 705  
・ 706  
生 707  
・ 708  
生 709  
・ 710  
生 711  
・ 712  
生 713  
・ 714  
生 715  
・ 716  
生 717  
・ 718  
生 719  
・ 720  
生 721  
・ 722  
生 723  
・ 724  
生 725  
・ 726  
生 727  
・ 728  
生 729  
・ 730  
生 731  
・ 732  
生 733  
・ 734  
生 735  
・ 736  
生 737  
・ 738  
生 739  
・ 740  
生 741  
・ 742  
生 743  
・ 744  
生 745  
・ 746  
生 747  
・ 748  
生 749  
・ 750  
生 751  
・ 752  
生 753  
・ 754  
生 755  
・ 756  
生 757  
・ 758  
生 759  
・ 760  
生 761  
・ 762  
生 763  
・ 764  
生 765  
・ 766  
生 767  
・ 768  
生 769  
・ 770  
生 771  
・ 772  
生 773  
・ 774  
生 775  
・ 776  
生 777  
・ 778  
生 779  
・ 780  
生 781  
・ 782  
生 783  
・ 784  
生 785  
・ 786  
生 787  
・ 788  
生 789  
・ 790  
生 791  
・ 792  
生 793  
・ 794  
生 795  
・ 796  
生 797  
・ 798  
生 799  
・ 800  
生 801  
・ 802  
生 803  
・ 804  
生 805  
・ 806  
生 807  
・ 808  
生 809  
・ 810  
生 811  
・ 812  
生 813  
・ 814  
生 815  
・ 816  
生 817  
・ 818  
生 819  
・ 820  
生 821  
・ 822  
生 823  
・ 824  
生 825  
・ 826  
生 827  
・ 828  
生 829  
・ 830  
生 831  
・ 832  
生 833  
・ 834  
生 835  
・ 836  
生 837  
・ 838  
生 839  
・ 840  
生 841  
・ 842  
生 843  
・ 844  
生 845  
・ 846  
生 847  
・ 848  
生 849  
・ 850  
生 851  
・ 852  
生 853  
・ 854  
生 855  
・ 856  
生 857  
・ 858  
生 859  
・ 860  
生 861  
・ 862  
生 863  
・ 864  
生 865  
・ 866  
生 867  
・ 868  
生 869  
・ 870  
生 871  
・ 872  
生 873  
・ 874  
生 875  
・ 876  
生 877  
・ 878  
生 879  
・ 880  
生 881  
・ 882  
生 883  
・ 884  
生 885  
・ 886  
生 887  
・ 888  
生 889  
・ 890  
生 891  
・ 892  
生 893  
・ 894  
生 895  
・ 896  
生 897  
・ 898  
生 899  
・ 900  
生 901  
・ 902  
生 903  
・ 904  
生 905  
・ 906  
生 907  
・ 908  
生 909  
・ 910  
生 911  
・ 912  
生 913  
・ 914  
生 915  
・ 916  
生 917  
・ 918  
生 919  
・ 920  
生 921  
・ 922  
生 923  
・ 924  
生 925  
・ 926  
生 927  
・ 928  
生 929  
・ 930  
生 931  
・ 932  
生 933  
・ 934  
生 935  
・ 936  
生 937  
・ 938  
生 939  
・ 940  
生 941  
・ 942  
生 943  
・ 944  
生 945  
・ 946  
生 947  
・ 948  
生 949  
・ 950  
生 951  
・ 952  
生 953  
・ 954  
生 955  
・ 956  
生 957  
・ 958  
生 959  
・ 960  
生 961  
・ 962  
生 963  
・ 964  
生 965  
・ 966  
生 967  
・ 968  
生 969  
・ 970  
生 971  
・ 972  
生 973  
・ 974  
生 975  
・ 976  
生 977  
・ 978  
生 979  
・ 980  
生 981  
・ 982  
生 983  
・ 984  
生 985  
・ 986  
生 987  
・ 988  
生 989  
・ 990  
生 991  
・ 992  
生 993  
・ 994  
生 995  
・ 996  
生 997  
・ 998  
生 999  
・ 1000  
生 1001  
・ 1002  
生 1003  
・ 1004  
生 1005  
・ 1006  
生 1007  
・ 1008  
生 1009  
・ 1010  
生 1011  
・ 1012  
生 1013  
・ 1014  
生 1015  
・ 1016  
生 1017  
・ 1018  
生 1019  
・ 1020  
生 1021  
・ 1022  
生 1023  
・ 1024  
生 1025  
・ 1026  
生 1027  
・ 1028  
生 1029  
・ 1030  
生 1031  
・ 1032  
生 1033  
・ 1034  
生 1035  
・ 1036  
生 1037  
・ 1038  
生 1039  
・ 1040  
生 1041  
・ 1042  
生 1043  
・ 1044  
生 1045  
・ 1046  
生 1047  
・ 1048  
生 1049  
・ 1050  
生 1051  
・ 1052  
生 1053  
・ 1054  
生 1055  
・ 1056  
生 1057  
・ 1058  
生 1059  
・ 1060  
生 1061  
・ 1062  
生 1063  
・ 1064  
生 1065  
・ 1066  
生 1067  
・ 1068  
生 1069  
・ 1070  
生 1071  
・ 1072  
生 1073  
・ 1074  
生 1075  
・ 1076  
生 1077  
・ 1078  
生 1079  
・ 1080  
生 1081  
・ 1082  
生 1083  
・ 1084  
生 1085  
・ 1086  
生 1087  
・ 1088  
生 1089  
・ 1090  
生 1091  
・ 1092  
生 1093  
・ 1094  
生 1095  
・ 1096  
生 1097  
・ 1098  
生 1099  
・ 1100  
生 1101  
・ 1102  
生 1103  
・ 1104  
生 1105  
・ 1106  
生 1107  
・ 1108  
生 1109  
・ 1110  
生 1111  
・ 1112  
生 1113  
・ 1114  
生 1115  
・ 1116  
生 1117  
・ 1118  
生 1119  
・ 1120  
生 1121  
・ 1122  
生 1123  
・ 1124  
生 1125  
・ 1126  
生 1127  
・ 1128  
生 1129  
・ 1130  
生 1131  
・ 1132  
生 1133  
・ 1134  
生 1135  
・ 1136  
生 1137  
・ 1138  
生 1139  
・ 1140  
生 1141  
・ 1142  
生 1143  
・ 1144  
生 1145  
・ 1146  
生 1147  
・ 1148  
生 1149  
・ 1150  
生 1151  
・ 1152  
生 1153  
・ 1154  
生 1155  
・ 1156  
生 1157  
・ 1158  
生 1159  
・ 1160  
生 1161  
・ 1162  
生 1163  
・ 1164  
生 1165  
・ 1166  
生 1167  
・ 1168  
生 1169  
・ 1170  
生 1171  
・ 1172  
生 1173  
・ 1174  
生 1175  
・ 1176  
生 1177  
・ 1178  
生 1179  
・ 1180  
生 1181  
・ 1182  
生 1183  
・ 1184  
生 1185  
・ 1186  
生 1187  
・ 1188  
生 1189  
・ 1190  
生 1191  
・ 1192  
生 1193  
・ 1194  
生 1195  
・ 1196  
生 1197  
・ 1198  
生 1199  
・ 1200  
生 1201  
・ 1202  
生 1203  
・ 1204  
生 1205  
・ 1206  
生 1207  
・ 1208  
生 1209  
・ 1210  
生 1211  
・ 1212  
生 1213  
・ 1214  
生 1215  
・ 1216  
生 1217  
・ 1218  
生 1219  
・ 1220  
生 1221  
・ 1222  
生 1223  
・ 1224  
生 1225  
・ 1226  
生 1227  
・ 1228  
生 1229  
・ 1230  
生 1231  
・ 1232  
生 1233  
・ 1234  
生 1235  
・ 1236  
生 1237  
・ 1238  
生 1239  
・ 1240  
生 1241  
・ 1242  
生 1243  
・ 1

## ◆ゼミ訪問◆

第1セメスター（1年次前期）で選択することができる社会文化ゼミナールは、グローバル化する国際社会と多様な文化を理解するための異文化交流科目として開講されています。この中からG・W・ハード先生と李炯直先生のゼミナールを紹介します。

① グラム・ハード教授  
社会文化ゼミナール

日常生活においては生の外国語に触れられる機会は限定的で、そう多くはありませんが、日本の生活も永く日本文化に対する深い造詣を持つハード先生のゼミナールでは、時事英語に着目した学習が進められています。

生な英語に触れること、英語能力を高めることを第一のテーマにしているこのゼミナールには、留学生を含め12人の学生が学んでいます。ハード先生自身が日本文化、特に俳句への興味を持ち「翻訳ではなく原文で俳句を読みたい」という思いで日本語の習得に向った経験を持っています。「単に会話を身につけることにとどまらず、社会的な問題や文化・伝統などを意識することが外国語を学ぶ上でも重要なことです」。そのように考えるハード先生のゼミナールは時事英語としてアメリカのABC放送が制作する報道番組「ABC WORLD NEWS」を教材として活用しています。英語教育用にDVDとして映像にまとめられているABCニュースのリスニングからゼミナールは始まります。時間差はありますが、世界で起きているさまざまな出来事に触れることもテーマのひとつです。まずは前週のゼミナール時に視聴した放送分を再生しリスニングの小テスト。「聞く・書く・話す」ことで、前週学んだことがどれだけ身に付いているかを確認します。ゼミ生12



ハードゼミのみなさん

## ■books先生のオススメ

- ・「THE MAN WHO LOVED CHINA」Simon Winchester
- ・「THE LOST WOLVES OF JAPAN」Brett L Walker
- ・「週刊ST」など含め、全て本学図書館所蔵



人とはハード先生との間で質問・応答の形で進みます。1年生のゼミナールとしてはレベルの高い内容が展開され、ときおりハード先生の日本語が口について出てしまうほかは、そのほとんどは英語で行なわれます。このほかにイギリスBBC放送局のHPからとった最新の記事を読み込んだり、生放送を見て、その内容について確認し話し合います。ハード先生は「想像力をわかせるために映像やさまざまな情報を使います。また、双方向的なコミュニケーションはとてでも大事ですので、単調にならないような多面的な学習方法を常に意識しています」。

ゼミ生の安藤真奈さんは「この大学に入って受験英語とは違う英語を頑張っていたと思います。ニュースに触れることで英語への興味が増しました。ゆっくりしゃべってくれたり、何度も繰り返してくれるので、大分読み取り書き取りの力がついたように思います」また、菱沼諒也さんは「英語にもっとよく触れたい、英語で説明されたゼミ説明に惹きつけられ英語だけでやってみたいと選択しました。やはりニュースを英語で知ることができ面白いです」と語ってくれました。

② 李炯直（イ・ヒョンジク）准教授  
社会文化ゼミナール

韓国の大学を卒業後、カナダや日本の大学院で経済学を学び、国際的な視野を持つ李先生ならではの社会文化ゼミナール。1年生25名、韓国に興味を持つ学生が多く学んでいます。

1年次開講で異文化交流科目の「日本文化と東アジア」も受け持つ李先生は、講義と平行する形でゼミを進めています。「ゼミ室から積極的に外に出てフィールドワークを行ないます。日本文化と韓国や東アジア文化との違い等、理論的には授業で学ぶのでゼミでは実体験を目指しています。理論だけではなく自分で経験する。食文化や生活様式を実際に体験し、国際交流会などにも参加して同世代の韓国人と交流を行います。結果的にフィールドワークのようになります。ゼミナールは教員との距離が近く、また自分の意見を積極的に発表する機会が持てる仕組みです。大学という教育の



李ゼミのみなさん

## ■books先生のオススメ

- ・「ヤバい経済学」スティーヴン・D・レヴィット、スティーヴン・J・ダブナー、望月衛訳（東洋経済新報社）
- ・「韓流がつたえる現代韓国：『初恋』からノ・ムヒョンの死まで」イ・ヨンチェ（梨の木舎）

場でこれはとても大事です。韓国を学ぶには理論面だけでは面白くなく、実際に経験してみることが文化理解に繋がります」。

今年度の第一回目のゼミは図書館を活用して欲しいという目的で本学や北海学園大学でのキャンパスツアー（図書館や学生食堂を中心に）を実施しました。「ゼミでは座学とフィールドワークを交互に行い、毎回それに関連した課題が出され、次のゼミではそれをレポートにまとめ発表します。そのためにも図書館を良く知って欲しいと思います。韓国でもカナダでも学生は図書館内の席を朝早くから確保して勉強することが多く、日本の学生にももっと図書館を利用して欲しいと思います」。李ゼミナールでは自ずと図書館に通う仕組みが出来上がります。例えばゼミの進行は次のようです。まず課題「韓国の食文化に関する資料」の調査が出されます。次週のゼミでは『日本と韓国の食文化について』というテーマはフィールドワーク「韓国料理」の体験です。このように、資料調査、発表、フィールドワークというサイクルでゼミナールが展開されます。韓国に興味のある学生が多いこともあり、発表中ゼミ生からすぐに反応があります。

ゼミ長の東本航くんは「アットホームな雰囲気、ゼミは、李先生の人柄そのものです。ゼミに来るのがとても楽しいです」また、韓国が大好きな工藤春名さんは「ゼミが会話のような形で双方向の感覚で進むのがとても楽しい」と話してくれました。



観光を我が国の基幹産業とすることを目標とし、観光立国戦略会議が外国人観光客を2020年に2000万人に増やすとの数値目標を決めたのは、10月の観光庁の発足を控えた2008年の6月20日の会合においてである。その外国人観光客の多くは東アジアからの旅行者であり、今後ますます重要なお客様として位置づけられる対象である。そのためのさまざまな受入れ態勢の整備が必要となっている。

それには、しばしば話題になるような特別なおもてなしとしてのホスピタリティの視点からだけでなく、何よりもまず現代の人々に与えられている当たり前の利便を保障するというステップから固められていなければならない。なぜなら、旅行者は観光客である以前に、短期滞在の生活者だからである。しかし、我が国の外国人旅行者の受入れ態勢には、その日常生活レベルで致命的な問題を抱えている。それは、一時滞在の外国人は我が国においてモバイル通信を原則禁止されていることである。この状態は、単に携帯電話が使えないということ以上に深刻な問題を意味している。

スマートフォンはポケット・イン

ターネットPCとでも呼ぶべき機能を持ち、地域や施設の情報、地図情報などに即座にアクセスでき、移動しながら新たな情報を享受する観光行動にとって極めて有効なモバイル通信機器となっている。そのため、こうしたスマートフォンなどは、今後、さらに観光分野での活用が期待されている。ところが、土地に不慣れなためにより多くの情報を必要とする外国人旅行者が、自ら持参して来るスマートフォンやタブレットを使用して日本国内で通信することは、例外を除いて法律で禁止されているのだ。

## Report 8

## 研究の1言1語—モバイルが禁じられている外国人旅行者

■ 細野 昌和 教授

日本へ旅行者を大量に送り出している東アジアの国々では、携帯端末の長期間使用を義務付けず、SIMロックも掛けない販売方法が一般化している。そうした事情もあり、日本より早くからスマートフォンが普及してきた。そのスマートフォン先進国からの旅行者が日本に来て持参の端末で通信することは違法なのだ。外国人旅行者は、自国で日常的に利用しており、そして海外を旅行中に情報を得るのに最適のモバイル機器を持参していながら、この国で使用すれば犯罪になってしまう。

まず、外国人登録がない外国人旅行者に対しては、改正携帯電話不正利用防止法によって、携帯電話サービスの提供が禁じられている。これには、長

期契約だけでなく、旅行者の短期利用に最適であるプリペイドSIMの提供も含まれる。私がこの春米国を旅行した際には、1日3ドルで通話もデータ通信も使い放題のプリペイドSIMを現地で購入し、持参したタブレットで使用した。お蔭でそのタブレットは旅の案内役として大活躍したのだが、我が国を訪れる外国人旅行者がそうした恩恵に預かることはできないのだ。

それならば、携帯電話データ通信の利用の代替となる手段として、公衆Wi-Fiを活用することが考えられる。国際規格であるWi-Fi機能は現在

のスマートフォンには標準的に備わっている。また、小規模施設での運用が可能のため、受入れ側の地域や施設が提供したい情報を発信するのにも最も適した手段である。そうした点から、Wi-Fiは観光情報をモバイルな手段で利用するには最善の方法と言えよう。

しかし、国際規格であるにもかかわらず、外国人旅行者が持込む端末でWi-Fiを国内で利用することも電波法によって禁止されているのだ。国内で使用が許されているWi-Fi機器は、通称「技適マーク」と呼ばれる国内の認証が付いたものだけであり、海外から持込んだものにはこの認証マークは付いていない（例外：国外仕様iPhoneとiPadは液晶画面上に表示可能）。

現在、ホテルや観光案内所には、外国人旅行者からWi-Fiが使える場所の問い合わせが頻発しているという。我が国には、会員でなくとも使える無料の公衆Wi-Fiが海外に比べて極めて少ないからだ。しかも、もし運良く無料の公衆Wi-Fiを見つけたとしても、通信に使用する端末が海外から持参したものなら、利用は電波法を犯すことになってしまう。一年以下の懲役または百万円以下の罰金の重罪である。

外国人旅行者が自ら持参したスマートフォンなどでの通信が法的に禁じられ、不便を強いているということが観光分野の人々にほとんど認識されておらず、関心も低いことが問題である。MICEの振興が重視されているが、モバイル通信を禁じながらのビジネス誘致は、現在では説得力を持たない。携帯電話サービスの外国人旅行者への提供が困難なら、「使える」公衆Wi-Fiの普及が急務である。そのためには、外国人旅行者の日常的利便であり、また観光情報伝達の手段であるスマートフォンなどでのWi-Fi利用が法律で封じられているという、受入れ態勢上の致命的な障害の認識を広めることから解決へと進めていく必要がある。

近年、多様化で個人旅行が増加してきたと語る観光事業者が多いが、それは20年以上も前の現象である。観光研究においては、固定観念からではなく、観光行動の主体である旅行者の立場になって、彼らの行動支援を具体的にどうするのかを今一度考えなおす必要性を痛感するのである。

速報!! 2012.5.26 北海商科大学体育祭



Topics 5 サークル活動紹介

サークル連合では、所属の18団体が課外活動を行っています。サークル連合代表の渡邊美沙さん（商学科3年）に活動について聞きました。「サークル連合はサークルの取りまとめ的な存在ですが、各サークルが活動しやすく、また活動の幅が広げられるよう大学とのパイプ役としても活動しています。今年も沢山の新生がサー

クル活動に参加してくれていますが何か迷ったり、悩んだりした時は、遠慮なくサークル連合まで連絡して下さい」



■サークル連合  
hsc\_saren@yahoo.co.jp

写真①：中国語サークル、②：バレーボールサークル、③：ツーリズム研究会、④：テニス部、⑤：韓国語サークル、⑥：軟式野球部



4月5日に行われたサークルPR

| 平成24年度 サークル一覧 |                       |
|---------------|-----------------------|
| 体育            | 軟式野球部                 |
| 体育            | バスケットボール部             |
| 体育            | テニス部                  |
| 体育            | 陸上競技部                 |
| 体育            | フットサル部 (REGISTA)      |
| 体育            | ドッジボールサークル (HI☆TACHI) |
| 体育            | バレーボールサークル            |
| 文化            | アウトドアスポーツビジネス         |
| 文化            | ダンスサークル (ドルティップ)      |
| 文化            | 中国語サークル (歓々喜々)        |
| 文化            | ツーリズム研究会              |
| 文化            | 韓国語サークル               |
| 文化            | 軽音楽部                  |
| 文化            | 教育研究会                 |
| 文化            | 環境ボランティア部             |
| 文化            | 会計研究会                 |
| 文化            | 英語サークル (DOLCE)        |
| 文化            | 吹奏楽部 (北海商科ウィンドオーケストラ) |
| 委員会           | 体育祭・北海商科祭実行委員会        |
| 委員会           | サークル連合                |
| 委員会           | 卒業アルバム制作委員会           |

医務室から～『二十代の健康』④ 「身土不二」

医務室 二瓶 妙子



最近、「スローフード」「ロハス」「マクロビオティック」「オーガニックフード」などの言葉がよく聞かれるようになりましたが、古くから、食の信条として用いられている言葉に「医食同源」や「身土不二」というのがあります。

「医食同源」とは、「医」と「食」が同じ源であり「食生活がきちんとしていれば健康でいられる」という事です。

一方、「身土不二」（「シンドフニ」または「シンドフジ」）というのは、「人間は土からできた作物を食べて生かされた後、土に戻る」という仏教の教えからきたものと言われています。

「身」は体、「土」とは環境のことです。この環境と身体は切っても切れないものだということを「身土不二」という言葉で表しているのです。

昔は、輸送手段や保管方法も限られていましたから、地元で採れた旬のものが食卓に上りました。身土不二では、「あなたの健康は、あなたの生まれ育った土地のものを食べるのがいちばん」といっています。

身と土は一つのものである食生活には「身土不二の法則」があるようです。

人間も食べ物も環境の産物で、暑い地域や季節には

陰性の作物がとれ、逆に寒い地域や季節には陽性の作物がとれる。暮らす土地で、「季節（旬）のものを常食する事で身体は環境に調和する」のです。

旬のものや地物の食材には、意外な効果を生み出す成分が含まれています。

例えば、全国各地でその土地にあった品種や食べられ方をしているナスは、そのほとんどが水分で「たいして栄養がない野菜」のようですが、皮の色素にはナスニンやアントシアニン、アクの元となるクロロゲン酸などが含まれ、体を調節する大事な働きをしています。また、滋養強壯の代表格とされる山菜も然りです。

かぜを引きやすい、疲れる、眠りが浅いなどの症状は見過ごすことのできない体のサインです。

また、アレルギーやアトピーのような環境と関係する疾患はもちろん、頭痛、肩こり、胃もたれ、便秘など病気とはいえない「未病」と呼ばれるものにも、実は病気へと繋がる因子が潜んでいる場合があります。

体力が落ちていると感じたら、健康への初めの一步として「食生活を考える!」のはいかがでしょうか。



Info 1 新任教員挨拶・略歴、交換教員紹介

商学科教授

島津 望

しまづ のぞむ



特殊講義Ⅰ～Ⅳとして「経営組織論」「ソーシャル・マネジメント」などを担当しています。

学部時代は日本経済史を専攻し、大学院では、流通システム・マーケティングを専攻しました。今後はこの2つの視点から、日本の地域社会や、日本と東アジアの関係について研究したいと思っています。

授業では、さまざまな経営現象の背景にある、社会の仕組みや人間について考えることの大切さとおもしろさを伝えたいと思っています。



北星学園大学経済学部卒業、神戸大学大学院経営学研究科博士後期課程修了。博士(経営学)。上智大学教授を経て、本年4月より現職。

商学科教授

古矢 旬

ふるや じゅん



アメリカ合衆国の政治史、同国を取り巻く国際関係を専門として、研究を進めてきました。近年は、とりわけグローバル化とナショナリズムの相克に強い関心を抱いてきました。本学では、そうした研究の延長線上で、「現代アメリカ政治」や「国際社会と安全保障」などの講義を担当しています。学生諸君には、現代社会をより良くより深く理解するためには、一方で歴史的知見が、他方で国際比較への関心が必要なことを、わかりやすく伝えてゆきたいと思っています。



1971年東京大学法学部卒業、1973年東京大学大学院法学研究科修士課程修了、1975年同博士課程中退、1975年北海道大学法学部助教授、1975～77年米国プリンストン大学歴史学部大学院博士前期課程、1989年同大学Ph.D.(歴史学)、1989年北海道大学法学部教授、2007年東京大学大学院総合文化研究科教授、本年4月より現職。

交換教授

金 炳民

キム・ビョンミン



今学期、大田大学校から交換教授として赴任しました。

現在は世界化・国際化時代であり、この時代は私たち全ての地球人、特に若者たちにより多くの可能性と機会を与えてくれています。この可能性と機会は国際化の進展速度によって次第に加速されると思われ、東北アジアの日韓中の若者たちはこれに対する徹底した準備を期さなければならないと思います。

その準備の一つが相手国の文化と言語に対する理解です。私の小さな希望ですが、北海商科大学にとどまる間、多くの若者たちとの出会いを通して国際化時代の国際経済と国際貿易の重要性、国家間の相互協力方法などの諸問題について悩んでも見たいと思います。そして、楽しく有益な、美しい思い出になるような北海道生活になればと思っています。

交換教授

胡 志明

フー・チミン



今学期、北海商科大学の客員教授として着任しました。「中国語会話作文」と「留学中国語」の授業を担当しています。本国では中国山東大学威海分校教授(文学博士)として大学院生の指導にも当たっていました。主に比較文学、東洋文学(日本文学)および留学生の中国語講読を担当しています。数多くの著作と50篇あまりの学術論文を発表しており、そのうち日本の作家・大江健三郎に関する研究10篇の論文は、中国の学界に大きな影響を与えています。赴任期間中、中国語の講義に熱心に責任をもって臨み、日中の民間友好関係促進の一助となるとともに、日本社会の生活と文化を全般的に体験して知ること、日本文学と文化に対する研究を深めたいと思っています。

Info 2 新刊紹介



- 1

『アメリカ政治外交史〔第二版〕』  
●古矢 旬・斎藤 眞 共著  
2012年4月23日刊／東京大学出版会／定価3,200円＋税／ISBN978-4-13-032218-8
- 2

『オバマを読む アメリカ政治思想の文脈』  
●ジェームズ・クロッペンバーグ著／古矢 旬・中野勝郎 共訳  
2012年2月24日刊／岩波書店／定価3,500円＋税／ISBN978-4-00-022418-5
- 3

『文化科学の現在 一対応のあるt検定，新古典複合語，アレント，そして資本主義，コモディティ化，中小企業の会計―』  
●岩崎一郎・原智智樹・横田榮一・菊地 均・村松祐二・中島茂幸 他共著  
2011年12月25日刊／共同文化社／定価2,800円＋税／ISBN978-4-87739-210-9

Info 3 前期公開講座開催

「東アジアのビジネスと文化・環境」が開催される

毎回多くの市民の参加を得て開催されている北海商科大学公開講座の2012年度前期公開講座が以下の要領で開催されています。

■日時：2012年6月2日(土)～7月7日(土)  
10:30～12:30

■場所：北海商科大学 8階会議場

■参加対象：一般市民（含む学生）

□入場無料

お問い合わせ先  
北海学園北東アジア研究交流センター(HINAS)  
TEL.011-841-1108 FAX.011-841-1109  
Eメール hinas@hokkai.ac.jp  
ホームページ <http://www.hokkai.ac.jp/hinas/>

Topics 6 平成24年度交換留学生が来日

本年も交流協定校である韓国の大田大学校、中国の煙台大学、山東大学威海分校から、交換留学生合わせて16名を本学に迎えました。語学プログラムを中心に一般科目も履修し、1年間共に学ぶことになります。各大学から1名ずつ抱負を聞きました。

■大田大学校 日語日文学科3年 曹 昌徳 (チョ・チャンドク) さん

高校の第二外国語で日本語を選びました。大学もその延長で日文学科に進学しましたが、日本語会話の実力をつけるのに限界を感じ、母語とする日本に留学したいと思いました。来日は3度目で北海道は初めてですが、札幌は自然豊かな公園が多くとても気に入りました。韓国語サークルに入り、体育祭にも参加しました。趣味も多いので、皆さん友達になりましょう。

■煙台大学 外国語学院日本語科3年 徐 希広 (シュ・シグアン) さん  
高校時代にアニメのワンピースやナ

ルトが好きになり、日本語を学ぶきっかけになりました。ファッションや音楽など日本文化に魅かれます。こちらに留学してからはゼミでの勉強が面白いです。先生方は皆さんとても親切ですし、中国語を勉強している友達ともお互いに教え合ったりしています。旅行も沢山して、日本を見たいと思っています。

■山東大学威海分校 翻訳院日本語科3年 楊 慧穎 (ヤン・ホイイイン) さん

言葉を勉強するのが好きで中学、高校の時は英語を学びスピーチコンテストなどにも出場したことがあります。さらに他の言語も学びたいと日本語を勉強してきましたが、勉強するほどに日本への興味が湧き、日本の全てを知りたくなり留学を決めました。留学中は関西方面など、北海道以外も旅行してみたいです。日本人の真面目さにとっても感心します。将来は日本で就職したいと思っています。皆さん仲良くして下さいね。



大田大学校からの交換留学生と金先生  
左から、金美京さん、張敬智さん、金先生、曹昌徳さん、金守龍さん



煙台大学からの交換留学生と黄先生  
左から、尹雪さん[院生]、李慧艶さん、王崢さん、黄老師、楊靜さん、華逢麗さん、樊若夢さん、徐希広さん



Info 4 平成24年の行事予定

| (6月15日現在) |                       |
|-----------|-----------------------|
| 6/24      | 第1回オープンキャンパス          |
| 7/17      | 所属学科選考ガイダンス[2年次] (予定) |
| 7/19      | 志望学科届提出期限[2年次] (予定)   |
| 7/31      | 振替講義日(月曜日分)           |
| 8/2       | 前期講義終了                |
| 8/3       | 夏季休業開始                |
| 8/6       | 成績開示開始、成績・採点異議申し立て受付  |
| 8/7       | 第2回オープンキャンパス          |
| 8/9       | 成績・採点異議申し立て受付終了       |
| 8/14      | 全学休業日                 |
| 8/29      | 海外語学留学生出発【中国】(予定)     |
| 8/30      | 海外語学留学生出発【韓国】(予定)     |
| 9月中旬      | 所属学科発表[2年次] (予定)      |
| 9/12      | 前期修学指導面談 (予定)         |
| 9/13      | 夏季休業終了                |
| 9/14      | 1年次ガイダンス、2年次ガイダンス     |
| 9/18      | 3年次ガイダンス、4年次ガイダンス     |
| 9/18      | 1年次履修登録               |
| 9/19      | 2年次履修登録               |
| 9/20      | 3年次履修登録               |
| 9/22      | 北海商科祭                 |
| 9/24      | 4年次履修登録               |
| 9/26      | 履修登録訂正日               |
| 9/27      | 後期講義開始                |
| 9/30      | 第3回オープンキャンパス          |
| 11/10     | 体育祭                   |
| 11/13     | 後期修学指導面談 (予定)         |
| 11/25     | 公募推薦試験                |
| 12/26     | 振替講義日(月曜日分)           |
| 12/27     | 冬季休業開始(1/8日終了)        |

山東大学威海分校からの交換留学生と胡先生  
左から、尹衍棟さん、袁健華さん、傅潔麗さん、褚莞儿、楊慧穎さん、胡老師、金慧穎さん、郭倩さん[院生]、王苑さん[院生]、袁雪純さん[院生]